



● 火災に備える

製品特長

■操作方法

自動火災報知機とのA接点連動での自動運転のほか、
鍵による手動運転も対応可能です。
(鍵による自動-手動切替も対応可能です)

■避難階へ走行

登録されている行先階をリセットし、あらかじめ設定した
避難階へ走行します。

■管制運転表示

停電管制運転時は、メッセージ表示とブザーで
お知らせします。(機種によっては音声案内も可能です。)

■かご内操作

最寄階停止後、万が一かご内に人が残っていても、
かごドアの戸開ボタンは操作可能です。
(機種によっては一定時間かごドアの戸開ボタンを
点灯させることも可能です。)

■設置条件

建物側の自動火災報知機と連動させる場合は、建物側で
A接点出力が必要になります。



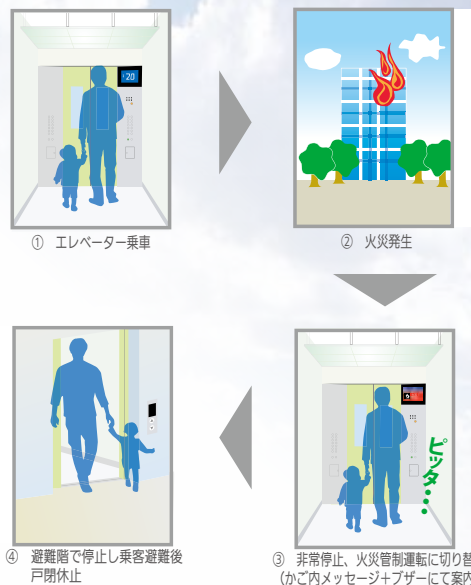
乗場表示例



かご内表示例

乗客の安全確保のために 火災時管制運転

建物火災の発生時に、火災による停電でのエレベーター内での
閉じ込めや、エレベーター昇降路からの火災の延焼を防ぐために、
乗車中の乗客を避難階に運んだ後、運転停止状態にし二次災害
を防止します。万が一の場合の備えにお勧めします。



管制運転動作

作業内容

■作業工程

- ・ご契約から納品まで約2～3カ月程度です。
(生産状況で前後します。)
- ・作業時間は4～8時間程度(機種によって異なります。)

■作業内容

制御盤改造工事、各種配線工事、
(鍵による操作の場合は、鍵設置工事)